

## 大学評価（認証評価）への対応状況

### 1 認証評価機関（公益財団法人大学基準協会）による大学認証評価結果（H29）

#### ○ 主な評価及び努力課題

評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任制度による学生支援体制を整備するとともに、意見交換会等により積極的に<u>ニーズを把握し、包括的な学生支援を行っている。</u></li> <li>・看護研究交流センターが窓口とし、地域のニーズを捉えながら<u>研究の成果を積極的に地域に還元している。</u></li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>①<u>シラバスの記載内容に精粗がみられる。</u></li> <li>②<u>研究科において、教育内容・方法等の改善を図るための研修・研究の機会が設けられていない。</u></li> <li>③<u>自己点検評価において、「法人ワーキング」「運営評議会」といった関連組織の役割分担が明確でないため、改善が望まれる。</u></li> </ul>



### 2 大学による改善報告書検討結果（R3.3.24）

#### ○ 概評

2017（平成29）年度の本協会による大学評価において、貴大学に対して、努力課題として3項目の改善報告を求めた。これを受けて、貴大学では、「特別委員会」や「運営委員会」において点検・評価を実施し、その結果を「法人評価調整会議」が取りまとめた後、「運営評議会」を中心に検討を行い、改善活動に取り組んでおり、その成果も十分に上がっていることが確認できる。

貴大学が掲げる理念・目的の実現のために、引き続き不断の改善・向上に取り組むことを期待したい。

#### ○ 今後の改善経過について再度報告を求める事項

なし



### 3 第3期への反映方針

指摘された事項は改善済であるので、認証評価結果は反映しない。